

令和2年度  
事業計画書

東京都品川区旗の台一丁目5番8号



学校法人 昭和大学

## はじめに

昨年5月より新元号「令和」へと改元され、日本が新たな時代を迎えるとともに、本学も創立90周年記念式典・祝賀会を無事に挙げる事ができ、次の10年、創立100周年へ向けて歩みだしました。昭和3年（1928年）の創立以来受け継がれてきた「至誠一貫」の建学の精神を備えた優れた医療人を世の中に送り出してまいりましたが、この新たな時代においても、社会に大きく貢献するという理念のもと、「医系総合大学」として教育・研究・診療の発展に一層寄与すべく、中長期計画に基づいた令和2年度の事業計画を策定いたしました。

法人事業においては、藤が丘駅周辺の新たなまちづくりも含めた藤が丘病院の再整備に向けた計画づくりに取り組みます。また、学生の教育環境の更なる向上を目指し、旗の台校舎においては、医療実践能力向上の場として昭和大学卒後研修棟（仮称）の建築工事、富士吉田校舎においては、新学生寮の建設や湧出した温泉の学生寮・プールへの引込み、自然教育園の整備を行ってまいります。

教育活動においては、大学の施設設備やシステムの更新を継続して行い、教育環境の改善やシステムの利便性向上を図るとともに、カリキュラムの改革による新規科目の開設や学修支援体制の充実により一層の教育の質向上に努めます。

研究活動においては、新たに設置した統括研究推進センターを中心に、研究支援体制を充実することで研究活動を推進します。

各附属病院においては、医師の業務負担軽減等について継続的に検証、実行し、働き方改革を推進いたします。また、各地域における中核・拠点病院としての役割を踏まえた患者受入体制を見直し、大学病院としてのより質の高い医療の提供および健全な病院運営を図り、経営基盤の更なる強化に努めます。

このように、令和2年度も様々な事業計画を策定いたしました。これらの事業を推進し、本学を「日本一」の大学にするために邁進したいと考えておりますので、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校法人 昭和大学  
理事長 小口 勝司

## 大学運営の目標

昭和大学は、学祖上條秀介博士が唱えた「至誠一貫」の精神のもと、「社会に貢献する優れた医療人の育成」という建学の理念をもって教育・研究・診療の発展に努めております。

その精神・建学の理念に基づき、変化する社会のニーズに合致した十分な知識、技能、態度を修得できるような学修体制の構築を目指し、令和2年度における大学運営の目標を策定いたしました。

学部教育においては、各学部の課題に合わせたカリキュラム改革を継続して推進するとともに、本学独自の学修支援体制の評価・検証を行います。さらに、対象機関として認定された高等教育の修学支援新制度を広く周知し、よりきめ細やかな教育・支援となるよう努めます。

大学院においては、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーの3ポリシーや学位審査基準の研究科間での統一、運用体制の見直しを行い、質の高い教育を行う環境整備を行います。さらに学部在学中（4・5・6年次）から大学院単位が取得できる「Multi-Doctor (MD) プログラム制度」や「特別奨学金制度」、「秋入学制度」等の諸制度について積極的な広報活動に継続して取り組み、幅広く優秀な人材を獲得できるよう図ります。

研究については、統括研究推進センターの設置による様々な施策の計画実施により、研究支援体制を充実していきます。

これらの施策により、教育・研究・診療の充実に努め、本学の更なる発展を目指す所存でありますので、皆様のご支援とご協力をお願いする次第です。

昭和大学

学長 久光 正

## 学校法人昭和大学 令和2年度事業計画

令和2年度は、本学の目的・使命に基づき、教育・研究・診療の発展に引き続き寄与するため、事業計画を策定し、以下の通り主要事業を推進します。

### 【主要事業】

#### I. 法人

##### (1) 藤が丘病院再整備計画

平成30年10月に締結した「藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定」に基づき、横浜市、東急株式会社と連携して再整備基本計画の検討を進め、藤が丘駅周辺の新たなまちづくりを目指すとともに、藤が丘病院の再整備に向けた計画づくりに取り組みます。

##### (2) 富士吉田校舎整備計画

昭和大学の全寮制教育を担う学生寮の新たな建設に着手します。掘削により湧出した温泉は学生寮・プールへ引き込み、効果的に利用します。また、引き続き自然教育園の整備も実施します。

##### (3) 昭和大学卒後研修棟（仮称）建築工事

学部学生や臨床研修医の基本的手技、専門的な技術等、臨床技能の習得を目指す医療実践能力向上の場、チーム医療の総合的な学修を行うシミュレーション教育の学びの場、ひいては昭和大学の更なる優秀な臨床実地家輩出のための一助とするべく、昭和大学卒後研修棟（仮称）の建築に着手します。

##### (4) 昭和大学リカレントカレッジ（仮称）開校準備

昨年度の法人・大学活性化推進委員会の答申に基づき、社会人の「知の探究」の一助となる様々なプログラムを提供していくことをコンセプトとした昭和大学リカレントカレッジ（仮称）の開校準備を進めます。これは、セカンドステージの学びを求める社会的要請に応え、地域社会に貢献するとともに本学の教育研究活動の活性化を図ることを目的とします。

#### II. 教育

##### (1) カリキュラム改革による教育の充実

教育者のためのワークショップでの検討内容等に基づいて、各学部において新規科目の開設、新たな教授方法の実践、カリキュラム改訂を実施し、教育の一層の充実を図ります。

##### (2) 教育環境整備・システムの導入

学生・教育職員が利用するポータルシステムの更新による ICT 教育環境の整

備および旗の台キャンパス 1 号館 1 階の歯科理工実習室の機器更新を行い教育の質向上を図ります。また、入学試験におけるインターネット出願システムを導入し、受験生の利便性向上を図ります。

(3) 学修支援体制の充実

本学独自の教育体制の一つでもある指導担任制度および修学支援制度について、適宜その効果を評価し、より質の高い指導体制を構築します。

(4) 大学院進学への推進および大学院教育の充実

本学大学院が幅広く優秀な人材を獲得するため、「Multi-Doctor (MD) プログラム制度」や経済的支援制度（特別奨学金・大学院奨学金）、秋入学制度等、様々な制度を積極的に周知し、大学院生の募集活動を推進するとともに、大学院 3 ポリシー及び学位審査基準の研究科間での統一や、教員の指導体制の見直し等による大学院教育を一層充実します。

(5) 保健医療学研究科における教育課程改革

博士前期課程 1 学年の定員を令和 3 年度入学者より 20 名に増員し、収容定員を 40 名とするとともに、医学物理士を養成する「医学物理士教育コース」、認定遺伝カウンセラーを養成する「遺伝カウンセラーコース」の開設に向けた申請を行います。

(6) 卒業後教育の充実

臨床研修医教育、専攻医教育がより質の高いものとなるよう、卒業前教育と卒業後教育のシームレス化を図り、支援体制を更に強化します。また、高度な看護を実践できる認定看護師の養成を目指し、昭和大学認定看護師教育センターに「手術分野」「腎透析分野」の教育課程を開講します。

### Ⅲ. 研究

(1) 昭和大学研究所の活動推進

先端がん治療研究所、臨床薬理研究所、発達障害医療研究所及びスポーツ運動科学研究所において、それぞれの特色を生かした研究活動を更に推進します。

(2) 統括研究推進センターによる研究支援

昨年度設置された統括研究推進センターのもと、ICT を活用した教育職員・大学院生への研究能力開発や、研究・教育の次世代指導的人材育成プログラム (SUNLiSE) の開講、対面及びメール等による相談対応等の支援により、研究活動を更に推進します。

(3) 産学連携における体制の強化

学内の研究シーズ集の作成による学内外への研究情報の発信、パートナー

イベントへの参加による産学連携マッチングを推進するとともに、職務発明の増加を見据えた管理体制を構築します。

(4) 競争的資金獲得の推進

科研費・AMEDなどの申請支援体制を充実させ、競争的資金への申請数の増加および採択率の向上に努めます。

(5) 臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学部門の開設

今年度4月をもって閉講する臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学寄付講座を新たに当研究所の臨床免疫腫瘍学部門として開設し、引き続き本学の研究を推進します。

(6) 臨床研究の促進

今年度法人・大学活性化推進委員会にて、各附属病院における臨床研究の推進、若手医師の研究マインドの醸成を促進するためSURACと連携した部署の設置を検討し、支援体制を強化します。

#### IV. 国際交流

昨年度に引き続き、本学学生の新たな海外実習・研修先の増加を図ります。また、在日大使館と連携し優秀な人材の受入れに取り組み、姉妹校・協定校との活発な交流活動を推進します。本学派遣学生及び留学生のメンタルヘルスを含む安全管理体制の構築を進めるとともに、留学生宿舎のアメニティの強化等による学部留学生及び大学院留学生の受入れ環境の整備に取り組みます。

#### V. 診療

(1) 働き方改革の推進

新たな勤怠管理システムの導入やシフト勤務制の継続推進を行い、医師の業務負担軽減等について計画的に推進します。加えて、ハッピーマンデー・ゴールデンウィークにおける開院について、効果的な診療体制を検証するとともに、シフト勤務体制の有効利用による職員の充実したワークライフバランスの実現を図ります。

(2) 昭和大学病院の施設整備計画

今年度移転する検査室跡地への集中治療室増設や、da Vinciの更新など、より質の高い医療を提供することで、高度急性期医療の充実と収益率の向上を図ります。

(3) 患者受入れ体制の強化

各地域における中核・拠点病院としての役割を踏まえ、初診患者や救急搬送要請患者等の受入れ率100%を目指します。

(4) 中長期計画に則した機器更新、工事・建物設備維持管理の実施

中長期計画に基づき、設備の整備・更新を実施し、経年劣化に伴う建物の補修や維持管理を計画的に行います。

VI. 管理運営

(1) 管理運営体制の整備と円滑な法人運営

①活性化推進の活動

法人・大学活性化推進プロジェクト及び病院活性化推進プロジェクトを引き続き実施し、運営上の問題点を顕在化させ、その解決策を立案し、法人運営に迅速かつ具体的に反映させます。

②機関別認証評価への準備

来年度機関別認証評価を受審するにあたり、毎年実施している本学独自の自己点検・自己評価活動の特色をより引き出した自己点検評価書を作成するとともに、受審における留意事項等を踏まえ適切に準備します。

③学校債の募集

初年次全寮制教育を支える富士吉田キャンパスの校舎・学生寮等の施設・設備のより一層の充実を目的とし、学校法人昭和大学学校債の募集を開始します。

④寄付金募集活動の強化

よりよい教育環境作りの実現による本学の更なる発展に向け、昭和大学サポート寄付制度の募集活動を強化します。また、昨年度終了した創立 90 周年記念事業募金で醸成された気運を寄付文化とするべく、富士吉田キャンパス整備事業募金の募集活動を展開します。

⑤法人・大学運営戦略の強化

法人・大学ならびに附属病院の運営に関するデータの収集・分析範囲を拡大し、経営戦略企画室による新入院患者の受入れ強化に向けた地域連携の体制強化や政府需給予測を踏まえた中長期的な学部別学生募集方法等の運営改善策を提言します。

(2) 施設設備の整備・活用

①情報ネットワークの再整備

総合情報管理センターを中心に、大学全体の情報ネットワーク環境の整備・管理、教育系・事務系システムの更新、セキュリティ対策の強化を推進し、教育・研究等の支援に努めます。

②校地・校舎取得

本学の将来における様々な事業活動の可能性を考慮し、適切に校地・校舎の

取得を行います。

(3) 広報活動の推進

今年度リニューアルした大学公式ホームページに続き、各附属病院公式ホームページのリニューアルを行い、利用者が分かりやすく、最新かつ有益なコンテンツによって情報発信力を高めます。

(4) 他大学・地域との連携強化・充実

連携協定を締結している大学・自治体と各関係部署の間で、定期的な連絡会を実施し、連携の強化に努めるとともに具体的な連携事業の実現に取り組みます。

# 主な事業計画

## 1. [法人]

- |                            |                                     |
|----------------------------|-------------------------------------|
| 1) 藤が丘病院再整備計画              | 20) 不動産整備                           |
| 2) 富士吉田新学生寮建設工事            | 21) 富士吉田校舎4号館(実習棟)化学実験室実験台更新工事      |
| 3) 昭和大学リカレントカレッジ(仮称)開校準備   | 22) 長津田校舎スキルスラボ整備計画                 |
| 4) 昭和大学リカレントカレッジ(仮称)施設設備   | 23) 富士吉田キャンパス井水利用工事                 |
| 5) 昭和大学卒後研修棟(仮称)建築工事       | 24) 大学公式ホームページ全面リニューアル              |
| 6) 上條秀介先生胸像レプリカ作成・設置       | 25) 富士吉田キャンパス内装改修工事(SGSC機能追加)       |
| 7) 富士吉田キャンパス温泉設備工事         | 26) 東京2020オリンピック・パラリンピック医療協力(仮称)等事業 |
| 8) 昭和大学病院再整備計画             | 27) 旗の台キャンパスネットワーク基盤装置更新            |
| 9) 葉草園跡地駐車場造成工事            | 28) 富士吉田キャンパスネットワーク基盤装置更新           |
| 10) 大学1号館B1階動物舎PAG-1・2更新工事 | 29) 職員メールアドレス登録自動化                  |
| 11) 大学1号館2階図書館用空調機チラー更新工事  | 30) 共通認証システム2段階認証対応                 |
| 12) 大学3号館空調設備更新工事          | 31) 公開システム(Webアプリケーション)脆弱性診断        |
| 13) 大学6号館B1階RI管理設備撤去工事     | 32) 講義室等ネットワーク環境再整備                 |
| 14) 大学7号館ボイラー更新工事          | 33) 事務系基幹サーバー仮想化更新                  |
| 15) 長津田梅園整備計画              | 34) 旗の台校舎1号館1階歯科理工実習室整備             |
| 16) 長津田校舎熱源設備更新工事          | 35) インターネット出願システム並びにBPO導入           |
| 17) 長津田総合運動場テニスコート改修工事     | 36) PBL室改修工事                        |
| 18) 富士吉田自然教育園整備計画工事        | 37) 教学システム更新(ICT教育環境整備)             |
| 19) 富士吉田百合寮外壁補修工事          |                                     |

## 2. [昭和大学病院]

### 1) 医療機器等

- |                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| (1) 薬剤カート及びトレイ    | (4) 手術用顕微鏡、映像記録システム |
| (2) 新設ICU機器1式     | (5) 移動型X線透視診断装置     |
| (3) 厨房改修に伴う更新機器1式 | (6) da Vinci        |

### 2) 施設設備(中央棟)

- |                               |                          |
|-------------------------------|--------------------------|
| (1) 中央棟5階ICU新設工事              | (5) 中央棟ターボ冷凍機分解整備工事      |
| (2) 大学病院駐車場整備及び外構改修工事         | (6) 中央棟防災盤更新工事           |
| (3) 中央棟寝台用エレベーター優先呼び出し機能の追加工事 | (7) 中央棟直流電源装置更新工事(制御操作用) |
| (4) 中央棟地下2階マックヒル導入に伴う準備工事     |                          |

### 3) 施設設備 (入院棟)

- (1) 入院棟 14 階患者トイレ増設工事
- (2) 入院棟 1418 号室・1420 号室改修工事
- (3) 入院棟 913・915・916 号室個室トイレ改修
- (4) 入院棟 2 階 ICU・CCU 整備工事
- (5) 入院棟栄養科厨房改修工事
- (6) 入院棟屋上梁・柱防水工事
- (7) 入院棟各階ファンコイル更新・洗浄

## 3. [昭和大学病院附属東病院]

### 2) 施設設備

- (1) エレベーター更新工事
- (2) 屋上防水工事
- (3) 病棟ファンコイル更新工事
- (4) 水冷モジュールチラー分解整備工事

## 4. [藤が丘病院]

### 1) 医療機器等

- (1) 自動採血管準備装置
- (2) 自動ジェット式超音波洗浄装置
- (3) 内視鏡手術システム
- (4) 超音波診断装置

### 2) 施設設備

- (1) C 棟地下 2 階更衣室除湿対策

## 5. [藤が丘リハビリテーション病院]

### 2) 施設設備

- (1) 空調機更新工事
- (2) ボイラー更新工事

## 6. [横浜市北部病院]

### 1) 医療機器等

- (1) 補助循環用ポンプカテーテル
- (2) 眼撮影装置
- (3) 内視鏡システム
- (4) 電動手術台
- (5) 通信機能付きバイタルサイン測定機器
- (6) 点滴作業台
- (7) PET/CT 装置
- (8) 組織切出し・ホルマリン対策装置
- (9) セントラルモニタ
- (10) ナーシングカート ナーステーブル
- (11) 一般ベッド
- (12) 高圧蒸気滅菌装置
- (13) 過酸化水素低温ガスプラズマ滅菌装置
- (14) 超音波診断装置
- (15) 4D 経食道・心腔内カテーテル・心臓・血管穿刺用超音波機器
- (16) 院内薬品物流システム
- (17) 自動採血管準備装置
- (18) ダイオードレーザー内視鏡光学視管用シース

### 2) 施設設備

- (1) 中央監視システム装置更新工事
- (2) 空調 PAC 更新工事
- (5) ナースコール更新工事
- (6) 冷熱源設備分解整備

(3) UPS 本体・バッテリー更新工事

(7) 手術室 11, 12 改修工事

(4) 手術室床改修工事

## 7. [江東豊洲病院]

### 1) 医療機器等

(1) 3T 超電導磁石式全身用 MRI 装置更新と 1.5T 超電導  
磁石式全身用 MRI 装置バージョンアップ

(4) 3D 内視鏡バージョンアップ

(2) 搬送用人工呼吸器

(5) ベッドサイドモニター

(3) 血管内超音波画像診断装置

(6) シナプス STD 増設

## 8. [烏山病院]

### 2) 施設設備

(1) 中央監視装置更新工事

(3) 中央棟 PAC 更新

(2) 中央棟冷温水発生機更新

## 9. [歯科病院]

### 2) 施設設備

(1) ネットワーク機器更新工事

(2) 2号棟冷温水発生器更新工事

## 結 び

令和2年度の事業計画は、以上各号に述べたとおりであります。

私立大学を取り巻く社会・経済の状況は誠に厳しいものがありますが、今後とも各位の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年3月31日

学 校 法 人 昭 和 大 学